

# 日高町地域公共交通活性化協議会における地域公共交通確保維持改善事業の概要

## 概要

- ・日高町の高齢化率は、全国、全道の平均を大きく上回っており、自家用車での移動が難しい高齢者については、移動の足を確保することが必要である。
- ・町内の路線バスは乗車率が低く、日高町が民間バス事業者の赤字分を補填し、町民の足を確保している状況であった。
- ・このような状況のなか、効率的で利便性の高い公共交通の確立を目指し、「日高町地域公共交通総合連携計画」を平成21年度に策定した。また、計画に基づき、平成22年度には、町営バス(フィーダー系統)の実証運行を実施し、平成23年度から本格運行を開始したところである。

## 日高町生活交通ネットワーク計画の目標・効果

### 【目標1】高齢者にとって利用しやすい交通体系の整備

高齢者等にとって利用しやすい、安全・安心な交通体系を築き、外出しやすいまちづくりを行うことで、高齢者等の移動に関する満足度の向上を図り、利用者数(【日高地域】千栄線:318人/月、岩内ダム線:5人/月、【門別地域】広富線:63人/月、豊郷線:67人/月、清島線:7人/月(平成23年度実績))の増加を目指す。

### 【目標2】効率的で持続可能な運行体系の確立

予約運行方式等の導入により、地域住民の移動を確保しながらも経済的で効率的な運行を行い、町営バス運行における経常収支率(平成23年度実績:1.21%)の改善を図る。また、待合所の管理などを地域と協働して行うことにより、住民の意識高揚を図り、持続可能な運行体系を確立する。

## 平成25年度事業概要

### ■日高地域

路線名	運行路線	運行便数	運賃	備考
千栄線	日高総合支所⇄伊沢宅前	5往復/日	200円/回	予約運行方式
岩内ダム線	日総合支所⇄岩内ダム	2.5往復/日	200円/回	予約運行方式

### ■門別地域

路線名	運行路	運行便	運賃	備考
広富線	鳩内⇄富川高校	2.5往復/日	200円/回	予約運行方式
豊郷線	新生⇄富川高校	2.5往復/日	200円/回	予約運行方式
清島線	上清島⇄富川高校	2.5往復/日	200円/回	予約運行方式

## 地域公共交通の現況

### 【日高地域】

・日高町町営バス[千栄線、岩内ダム線、占冠線、市街地循環バス]

・道南バス[日高縦貫線]

### 【門別地域】

・日高町町営バス[広富線、豊郷線、清島線、厚賀太陽線(新冠町共同運行)]

・道南バス[日高沿岸線、日高縦貫線]

・スクールバス

・JR[富川駅、日高門別駅、豊郷駅、清島駅、厚賀駅]

## 日高町地域公共交通活性化協議会開催状況

平成24年6月28日 第15回協議会を開催

・生活交通ネットワーク計画について 等

平成25年3月15日 第16回協議会を開催

・確保維持事業評価について 等

※日高町地域公共交通活性化協議会のうち確保維持改善事業に係るものを記載

# 平成25年度事業の実施状況

## 1) プロセス、創意工夫

- 利用者の予約の手間を少なくするため、病院等の主要施設での予約受付、運転手への口頭での予約受付を実施した。
- 高齢者において電話での予約が難しい方への対応として、民生委員等によるサポート体制の構築等を行った。
- 門別地域について、利用の少ない午後便については、豊郷線と清島線を統合し、効率化を図った。

## 3) 利用実績

- 日高地域の利用者数は昨年(H23.10~H24.9)とほぼ同程度。
- 門別地域の利用者数は昨年(H23.10~H24.9)と比べ約2割増加。

### ■ 日高地域



### ■ 門別地域



※H23 10月~H24 9月：日高地域、門別地域ともH23.10~H24.10における当該路線の平均利用者数

## 4) 収入実績

- 運賃収入は月平均で約35,000円(日高地域:約13,000円、門別地域:約22,000円)と昨年(H23.10~H24.9)と比べ約7割増加。

地域・路線	H23.10月~H24.9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	平均
日高地域	4,250	9,400	13,200	14,600	15,800	15,600	9,600	78,200	13,033
千栄線	4,200	9,400	13,000	14,200	15,800	15,400	9,200	77,000	12,833
岩内ダム線	50	0	200	400	0	200	400	1,200	200
門別地域	16,317	22,900	22,900	29,700	21,000	20,400	14,200	131,100	21,850
広富線	6,283	12,800	14,500	17,600	13,000	13,000	7,100	78,000	13,000
豊郷線	9,900	9,900	8,400	12,100	8,000	7,400	7,100	52,900	8,817
清島線	133	200	0	0	0	0	0	200	33
合計	20,567	32,300	36,100	44,300	36,800	36,000	23,800	209,300	34,883

## 2) 運行ルート

### ■ 日高地域



### ■ 門別地域



## 5) 事業実施の適切性

- ・計画どおり事業は適切に実施された。

## 6) 目標・効果達成状況

- ・日高地域は、半年間の利用者数が千栄線:284人/月、岩内ダム線:2人/月であり昨年とほぼ同程度であるが、今後半年間においては目標規模の増加を目指す。
- ・門別地域は、半年間の利用者数が広富線:90人/月、豊郷線:69人/月、清畠線:12人/月であり昨年と比べ約2割増加であるが、今後半年間においても目標達成への増加を目指す。
- ・利用者は日高地域の千栄線、門別地域の広富線、豊郷線で学生が数名いる他は高齢者となっており、当該路線は高齢者の移動の足として利用されている。
- ・町営バス運行における経常収支率は、平成24年10月～25年3月実績で約2%減であり、引き続き改善を図り約3,000万円の減少を目指す。

## 7) 事業の今後の改善点

- ・継続的なニーズ把握による、利用者利便性のさらなる向上
- ・定期運行便のデマンド化による更なる効率化
- ・沿線地域への継続的な広報・周知

## 8) 地方運輸局及び地方航空局における二次評価結果

- 自己評価の通り適切に事業が実施されている。
- 利用者のほとんどが高齢者ということであれば、新規利用者の大幅な増加は見込めないことから、ダイヤ変更やデマンド化等の既存利用者のニーズに応じた利便向上策により、利用者の満足度を高めていくことが必要である。
- 特に、目標を下回っている地域においては、実績や今後利用する可能性のある人口等を踏まえて、より現実に即した目標を設定することを期待する。